

# プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で昼も夜も星空満喫～

## 1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

4月30日まで中止となります

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナルの春番組「身近にある宇宙の話」を投影しています。投影後は4階観測室で「デジタルラッピング(デジタル映像を使った解説)」や、晴天時には「昼の星観察会」でお楽しみください。

### テーマ番組・オリジナル番組「身近にある宇宙の話」

カレンダーと月には深いつながりがあります。月は三日月・半月・満月と形を変えます。これを「月の満ち欠け」と言いますが、月の満ち欠けが一回りする時間が約30日です。ここから「一カ月」という時間の単位が生まれたのです。

明治時代より前に使われていたカレンダー（旧暦）では、月の形と日付がほぼ一致するという特徴がありました。毎月3日には、夕焼け空に三日月が輝いていたのです。

このように、月とカレンダーには深〜いつながりがあるのです！



## 2. 天体観察会 ☆103cm大型望遠鏡で天体観察

4月30日まで中止となります

103cm大型望遠鏡を使った「天体観察会」は、4月から以下の通り、一部予約制となりました。個人の方（お一人からご予約できます）は前日まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。

ご利用月	曜日					
	火	水	木	金	土	日・祝
4月～7月上旬 (梅雨時期まで)	予約時のみ実施 (20:00～)			20:00～	20:00～	予約時のみ実施 (20:00～)
(梅雨明け以降) 7月中旬～9月	予約時のみ実施 (20:00～)			20:00～	20:00～ 21:00～	予約時のみ実施 (20:00～)
10月	予約時のみ実施 (19:00～)			19:00～	19:00～ 20:00～	予約時のみ実施 (19:00～)
11～3月	—	予約時のみ実施 (19:00～)			19:00～	予約時のみ実施 (19:00～)

夜間観望会(天体観察会)



### 4月の注目天体情報

#### ☆金星がすばるの近くに見える 3(金)～5(日)

すばる(プレアデス星団)は、条件が良ければ目でも見られる星団です。宵の明星・金星がすばるの近くを、一日一日少しずつ通り過ぎていく様子が観察できます。双眼鏡があるとよりわかりやすいでしょう。

#### ☆見ごろの星座

誕生星座にも登場する「かに座」と「しし座」が見ごろです。かに座は明るい星がありませんが、「プレセペ星団」という目でも見える星団があります。



金星とすばるの接近(2015年4月11日)